

広報 おおの

もっと大野が 好きになる

10

2026 No.976



大野



地域お

大野で挑む

地

域

お

こ

し

協

力

隊



皆さんは、地域おこし協力隊を知っていますか。都市部などから地方に移り住み、地域の人たちと関わりながら、地域の課題解決や魅力発信などに取り組む制度です。本市ではこれまで20人の隊員が活動し、空き家対策や星空PRなど、さまざまな分野で地域のために挑戦してきました。現在6人の隊員が、それぞれのテーマを持って活動しています。

隊員たちは、どのような思いで大野に来て、活動しているのでしょうか。地域の中に飛び込み、住民の声に耳を傾け、時には一緒に汗を流しながら、一つ一つの活動を形にしています。その過程では、地域のひととの出会いやつながりが生まれ、隊員自身もまた、大野の魅力や課題に気付いています。

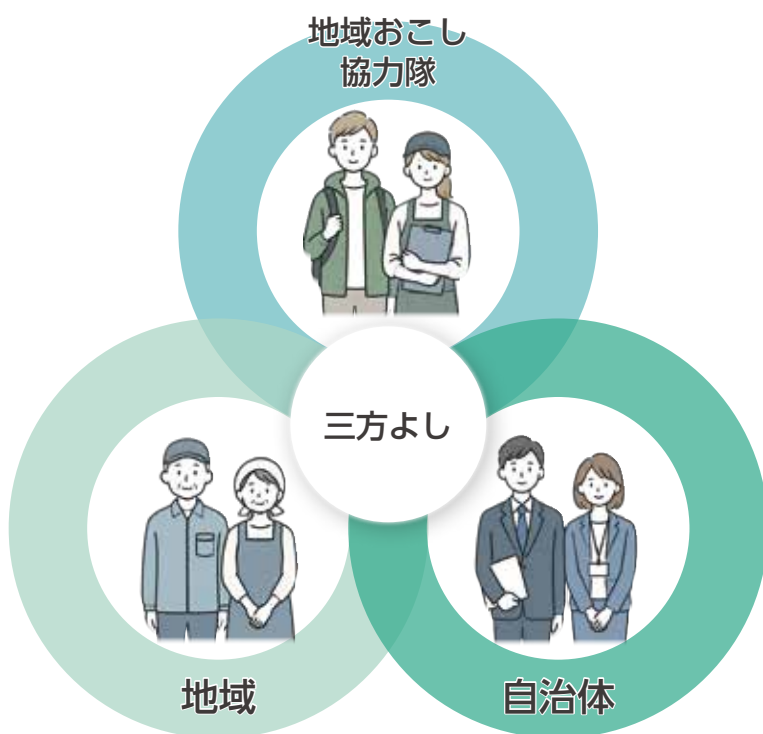
現役隊員の活動や思い、OB・OGの現在、地域住民の声を通して、地域おこし協力隊の今に迫ります。大野で挑む隊員の物語をのぞいてみましょう。

図 地域文化課（☎64・4834）

挑む



地域おこし協力隊の活動は、隊員だけで完結するものではありません。地域の人と関わり、地域の課題や魅力に向き合う中で、隊員にも地域にも、そして自治体にも新たな発見やつながりが生まれます。



各立場のメリット

地域おこし協力隊

経験や才能、能力を生かした活動に取り組むことができ、地域との関わりを通じて、理想とする暮らしや新たな生きがいを見つけるきっかけになります。

地域

隊員ならではの新しい視点により、地域の魅力を再発見するきっかけとなり、新たなアイデアや交流が生まれるなど、新しい風を吹き込むことができます。

自治体

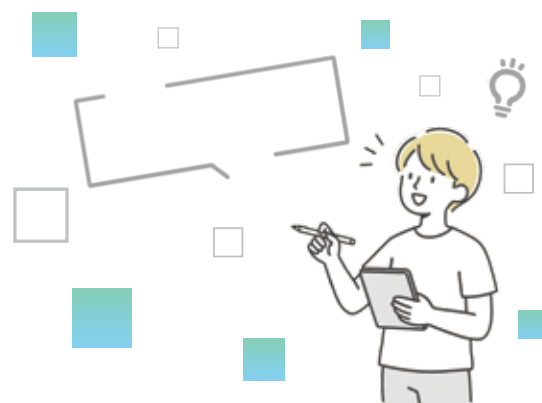
地域活性化を担う人材を確保することができ、地域の課題やニーズに応じた柔軟な取り組みを進めることができます。

大野と関わり続ける入口をつくる
都市部の学生を対象に、大野と関わり始めるきっかけや、関わり続けられる仕組みづくりに取り組んでいます。
その一つが『雪国インターン』です。学生に大野市内の事業所でインターンとして働いてもらう取り組みで、これまでに4回実施。受け入れた学生は計28人になります。
参加した学生たちは、大野で暮らし働く人たちと出会い、将来や生き方を考えるきっかけを得ています。受け入れ側の事業者の皆さんからも、「仕事を客観的に見ることでできた」「後継者不足など、今後の課題を考える機会になった」といった声があり、学生、事業者の双方にとって、気持ち

や成長につながる時間となっています。
「住み続ける」という挑戦
学生時代に所属していた関西大学が大野と連携協定を結んでおり、学生の頃から何度も大野を訪れていました。憧れている建築家の「地域に住み続ける」という姿勢に強く影響を受け、自分も一つの地域で暮らしながら、関わりを積み重ねていきたいと思い、大学卒業後に移住しました。
今は春日通りの空き家を改修し、人が集まる拠点づくりを進めています。何度もワークショップを重ねながら、多くの人たちと一緒に形にできました。完成に向けて頑張ります。完成したら、ぜひ遊びに来てください。



川口越司さん 出身:東京都 着任:令和5年11月
ミッション 関係人口創出コーディネーター
好きな場所:南六呂師の道



各隊員のインタビュー

Interview



玉井嘉さん よしみ 出身:敦賀市 着任:令和6年11月
 ミッション 森林資源の魅力創出
 好きな場所:石徹白川の川辺

山を通して人がつながる場所を
 福井の山について語り合う交流イベント「ゆるもりカフェ」を開催しています。森林を軸に参加者同士が話をしたり、キャンプをしたり、実際に山へ登ったりしています。

参加者の思いはさまざま、「もっと山を知りたい」という人もいれば、「森林が抱える課題をどうしたらいいのか」と悩んでいる人もいます。ゆるもりカフェは、そうした思いを共有しながら、新しい取り組みが生まれる場になりつつあります。

活動の原点
 高校生の頃、熱帯雨林に興味を持ち、大学で森林が持つ機能について研究しました。

た。「森林と人の暮らしの関わり」をもっと知りたいと思うようになり、そんな目に見えにくいものだからこそ、今後は、枝葉を使った日用品作りに挑戦したいと思っています。実際に木の製品に触れることが、「この木はどこから来たのだろっ」「山は今どうなっているのだろっ」と考えることにつながるかもしれません。身近なものから、山に目を向けてもらうきっかけをつくりたいです。

山を知る入口をつくる
 山や森林が抱える課題は、普段の暮らしの中では見えにくいものだからこそ、今後は、枝葉を使った日用品作りに挑戦したいと思っています。実際に木の製品に触れることが、「この木はどこから来たのだろっ」「山は今どうなっているのだろっ」と考えることにつながるかもしれません。身近なものから、山に目を向けてもらうきっかけをつくりたいです。



村上綾さん 出身:神奈川県 着任:令和6年5月
 ミッション 子育て支援・若者支援
 好きな場所:阪谷地区から見る大野盆地

魅力は「人のつながり」
 初めて大野を訪れたのは3年前。友人に会いに来たことがきっかけでした。泊まったホステルの皆さんが、大野の魅力をたくさん話し、温かく迎えてくれました。その日に偶然、横町通りのお祭りに参加し、地域の人たちの空気に惹かれました。

移住して3年目の今、改めて感じる魅力は人のつながりです。皆さんが日常的に気にかけてくれ、程よい距離感で助けてくれます。そうした支えを受けながら、充実した毎日を送り、私自身も子育てをする身となりました。

地域おこし協力隊は、任期が終われば町を離れる人ばかりではありません。大野が好きで、暮らし続けたいと思っている隊員

もたくさんいます。私もその一人です。

子どもたちに「大野が好き」と伝えたい
 子ども向けの催しをする際は、城下町や自然など「大野らしさ」を感じられる内容にしています。子どもたちが、「大野っていいな」と思える活動を目指しています。今後は、放課後の子どもたちの居場所づくりや、都市部の子どもたちを大野に招く催しを開催し、都市と地方の子どもたちが交流する場をつくりたいです。

活動をしていると、大人が地域に誇りを持つ大切さを感じます。「大野を好きな大人」の姿を見せることが、子どもたちの地域愛を育んでいくと思います。私も活動を通して積極的にその姿を届けたいです。

「地域おこし協力隊おしゃべりカフェ」を開催します

協力隊員たちの活動報告をはじめ、日々の活動の思いやこれからの挑戦などについて楽しく話せるイベントを開催します。気軽に遊びに来てください。

日時 10月24日(木)午後1時～3時

場所 大野の印刷・編集室みなと

参加隊員 川口昶司さん、玉井嘉さん、木村聡史さん、協力隊OB・OGの皆さん

参加料 無料

その他 申し込みはいりません。入退場自由です

☎ 地域文化課 (☎64・4834)



木村聡史さん 出身:奈良県 着任:令和8年7月
ミッション **空き家の利活用**
好きな場所:六呂師高原

人の暮らしに寄り添う建築を
学生時代、大野と連携協定を結んでいる関西大学に所属し、大野を訪れる機会が何度もありました。卒業後は建築会社に就職しましたが、関わるのは大きな建物を中心。実際にその建物を使う人の顔が見えないことに、すっきりしない思いを抱いていました。
「建築を使って、人を豊かにしたい」という思いが強く、もっと地域に寄り添った建築に関わりたと思うようになりました。また、空き家が増えている中で、新しい建物も増えていく状況に疑問もありました。そんな時、大野の地域おこし協力隊で「空き家利活用」の募集を知り、学生時代から縁のあった場所で挑戦を始めました。

空き家と人をつなぐ仕組みを
7月に着任したばかりで、具体的な活動はこれからです。まずは地域を知り、人と関わることから始めたいと思っています。関心を持っているのが、和泉地区で行われている空き家マッチングツアーです。空き家をバスで巡りながら、移住希望者に紹介する取り組みで、参加者の募集や空き家情報の収集・管理、マッチングに向けた支援まで、和泉自治会が主体となって進めており、理想的な形だと感じています。
こつした取り組みを、他の地区にも広げていきたいです。地域の皆さんと一緒に、大野らしい空き家利活用の形を探していきたいと思います。

より詳しいインタビューはホームページへ

広報紙では紹介しきれなかった、地域おこし協力隊の活動への思いや、これから挑戦したいことなどを、ホームページで紹介しています。ぜひのぞいてみてください。

詳しくはこちら▶



いのぐち
猪口涼さん 出身:群馬県 着任:令和6年7月
ミッション **アウトドア観光プロデュース**
好きな場所:SORA to DAICHI

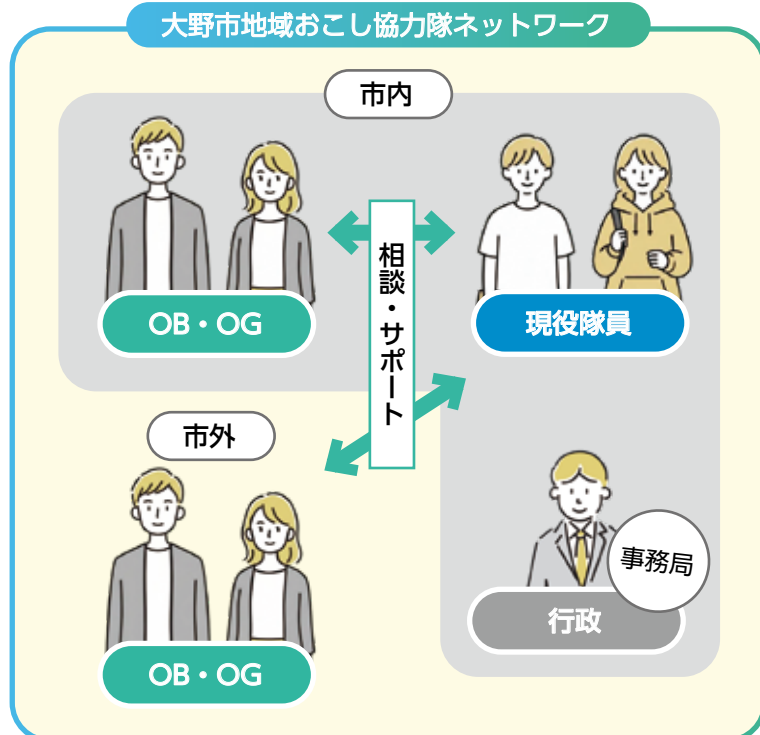
地域と共に育つイベントを目指して
南六呂師のキャンプ場SORA to DAICHIを拠点に活動しています。昨年度は音楽イベント「Rockoshi Stary Music Festival」を開催し、多くの来場者にご覧いただきました。今年も10月10日(土)、11日(日)に開催します。
企画や情報発信、運営を学びたい福井大学生の受け入れも行っています。準備や運営を通して、地域を盛り上げる人材を育てることも大切な活動だと思っています。
今後は自分たちの活動を一緒に盛り上げてくれる仲間を大野で増やしていきたいです。「地元を元気にしたい」という人々と協力し、地域に長く愛されるイベントやキャンプ場へと育てていきたいです。

星空をきっかけに大野の魅力を伝える
「SORA to DAICHI」を拠点に、大野の星空の魅力を市内外へ発信しています。着任して間もないこともあり、地域の皆さんやさまざまな分野で活動する人たちとつながりを広げながら、自分のできることを増やしていきたいです。
大野に暮らして感じるのは、人の温かさ。生活の中で自然と会話が生まれ、困っていると声を掛けて助けてくれる人がたくさんいます。
こうした人々とのつながりを大切にしながら、星空という大野ならではの魅力を広く伝え続けていきたいと思っています。



下山涼さん 出身:群馬県 着任:令和7年12月
ミッション **星空保護区エリアプロデュース**
好きな場所:六呂師高原

大野市地域おこし協力隊ネットワーク



地域おこし協力隊は、地域に新たな視点や力をもたらす一方、活動や任期後の暮らしに悩むこともあります。そこで本市では、現役隊員やOB・OG、行政など、協力隊に関わる人たちがつながり、経験や知恵を共有しながら活動を支える「大野市地域おこし協力隊ネットワーク」を立ち上げました。

人と人とのつながりを育み、任期後も大野と関わり続けるきっかけをつくっていきます。



OB・OGの声



山本響さん

隊員時の活動
まちなかのにぎわい創出

「つくる」を軸にした拠点で

地域おこし協力隊では、まちなかのシェアハウスづくりを経て、印刷をテーマとする交流拠点「大野の印刷・編集室 みなと」を立ち上げました。印刷業務に加え、「つくる」をテーマにしたワークショップを開催し、新たな交流が生まれる場を提供しています。

退任後も大野に定住し、「みなと」の運営を継続しています。宿泊機能を備えるための改装を進めており、大野を訪れた人が「みなと」を拠点に地域を巡り、出会いや体験を持ち帰る場にしていきたいと思っています。これからも周りの人たちの温かさに感謝しながら頑張ります。



三浦紋人さん

隊員時の活動 空き家の利活用

人が集い、関われる場をつくる

隊員時は、空き家情報バンクの登録促進や和泉地区の空き家バンクの立ち上げ、空き家の適正管理に向けた情報発信などを行いました。

退任後も大野に定住し、建築設計を通じて5件の空き家リノベーションを行ったほか、「関西大学横町スタジオ」を管理運営し、学生や地域住民が交流する場づくりにも注力しています。関西大学の卒業生が大野に移住するなど、新たな人の流れもつくれていると思います。

活動の大きな柱は「人が来る仕組みづくり」。これからも建築と大学連携を通じて、人が集い、関わり続けられる環境をつくれるよう挑戦していきます。



角千鶴さん

隊員時の活動 有害鳥獣対策

二拠点生活で広がる新たな挑戦

隊員時には、有害鳥獣対策を中心に活動し、ジビエの普及を目指して高校や公民館で料理講座を開催しました。また、狩猟に興味を持つきっかけづくりとして、エアソフトガン射撃場を開設。若い世代や女性の猟友会加入につながり、新たな担い手が育っています。

現在は都市圏との二拠点生活を送りながら定期的は大野へ戻り、自然の中でリフレッシュしています。ソフトエアガン射撃競技の練習会や大会の開催に加え、歌や芝居にも挑戦しています。「年齢に関係なく新しいことに挑戦する」という思いを胸に活動の幅を広げています。



地域おこし協力隊の皆さんの活動には、私たちだけではなく皆さんの市民の皆さんが助かっていると思います。これから頑張ってください。



収穫の忙しい時期にもっと人手が欲しいと思っていました。そんなとき、地域おこし協力隊の川口さんから「雪国インターン」の声を掛けてもらい、都心部の学生を受け入れることになりました。今年度で2回目になります。川口さんが学生の受け入れ窓口となり、準備や調整、移動の送迎までしてくれるので、こちらの負担が少なく本当に助かっています。来てくれた学生の中には、インターンが終わった後も手伝いに来てくれる人もいます。仕事を越えたつながりが生まれていることがうれしいですね。



(株)白山やまぶどうワイン
玉木美奈子さん

市民からのメッセージ



普段の暮らしの中で隊員たちの姿を見かけたら、ぜひ気軽に声を掛けてみてください。何気ない出会いから生まれるつながりを大切にすることが、大野のこれからをつくっていくのかもしれないでしょうか。

そして、地域で生まれたつながりは、隊員の任期が終わっても続いていきます。この地に根を下ろし、新たな挑戦を重ねているOB・OGの姿からは、その背中を後押しし、支えとなっている周りの皆さんの温かい表情も伝わってきました。隊員を迎え入れ、そのまなざしを見守り、ときには一緒に歩んできた地域の皆さん。その一つ一つの出会いが、隊員たちの活動を支え、やがて次の試みへと広がっていくのではないのでしょうか。

地域おこし協力隊の皆さんの活動に迫ると、その原動力は決して隊員だけの力で生まれているものではないことに気がきます。地域の皆さんとの出会いや何気ない会話、一緒に悩み、考え、動く時間が、新しい挑戦を生み出していました。



没後30年

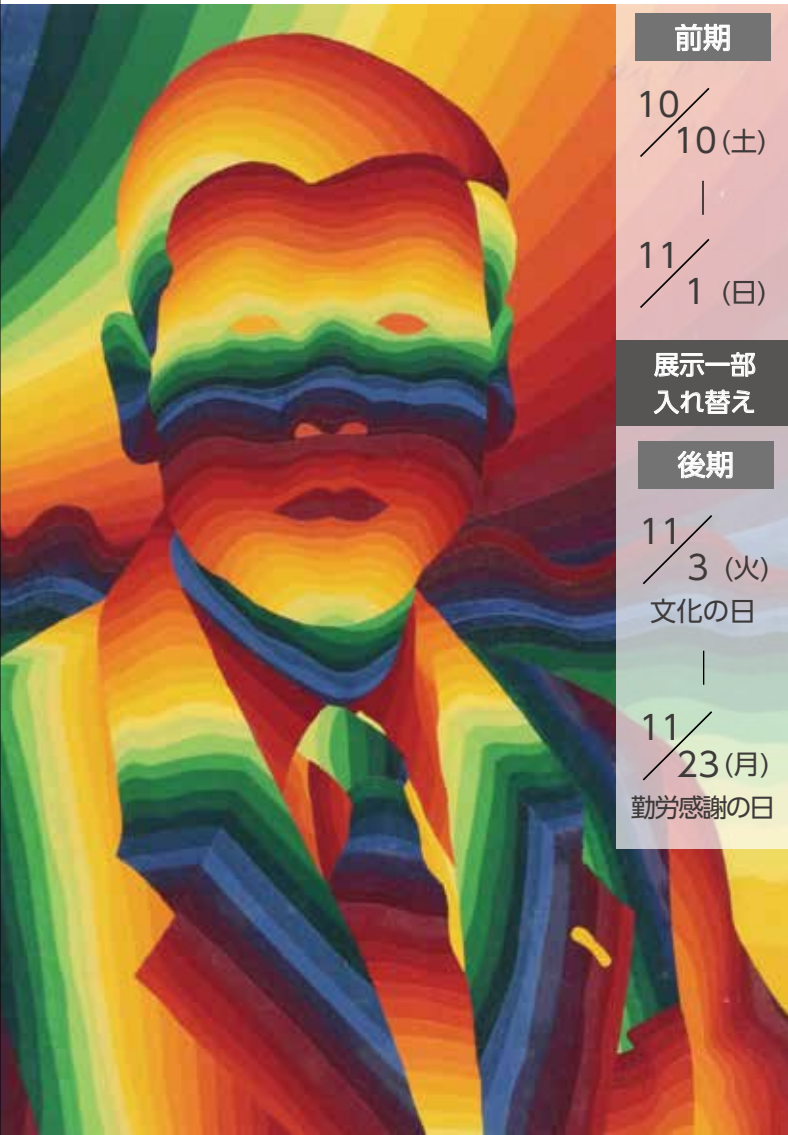
久保貞次郎とは 何者だったのか

芸術家を支援し、美術をより身近なものにしようとした美術評論家・久保貞次郎^{さだじろう}。没後30年を迎える今年、その活動と、久保が残した貴重なコレクションを紹介する企画展を開催します。

芸術家を支援し、美術をより身近なものにしようとした美術評論家・久保貞次郎^{さだじろう}。没後30年を迎える今年、その活動と、久保が残した貴重なコレクションを紹介する企画展を開催します。



観覧料 大人400円、中学生以下無料



前期

10/10(土)

11/1(日)

展示一部入れ替え

後期

11/3(火)

文化の日

11/23(月)

勤労感謝の日

関連イベント

※場所はいずれもCOCONOアートプレイス

☎ COCONOアートプレイス (☎64・4848)

企画担当者による見どころ解説会

展覧会の企画担当者が、作品に込められた作家の思いや表現の特徴、久保貞次郎との関わりなどを紹介します。

日時 10月17日(土)午後2時～
参加料 無料 ※観覧料は必要
その他 申し込み不要

※臨時休館のお知らせ

企画展の準備のため、10月4日(土)～9日(金)は全館休館します。

木版画で本の蔵書票づくり

「紙の宝石」ともいわれる蔵書票。本展の作品にも、さまざまな作家が手掛けた蔵書票があります。木版画で、自分だけのオリジナル蔵書票を作ってみませんか。

日時 11月7日(土)午後1時30分～3時30分
講師 版画家 おさのなおこさん
対象 小学4年生以上
参加料 3000円
定員 6人(先着)
申込方法 電話で申し込む
申込締切 11月6日(金)

久保貞次郎と大野と小コレクター運動について考えるトークイベント

久保貞次郎を知る二人が、資料だけでは伝わらない話を交えて、久保と本市との関わりや、小コレクター運動について語ります。

日時 11月15日(日)午後2時～3時30分
語り手 石田俊夫さん、山崎義昭さん
参加料 無料 ※観覧料は必要
定員 20人(先着)
申込方法 電話で申し込む
申込締切 11月14日(土)

九頭竜紅葉まつり

10月31日(土)、11月1日(日)
午前9時～午後3時
場所 九頭竜国民休養地

つながる、広がる！中部縦貫自動車道

紅葉色づく会場で、本市名産の里芋や九頭竜まいたけ、そばなど、秋の味覚が詰まった食が楽しめるほか、ステージイベントや化石発掘体験も楽しめます。

紅葉市場・交流市場

- ・旬の野菜やそば、お菓子など市内グルメの販売
- ・友好交流市の愛知県岩倉市による名古屋コーチンや、近隣自治体の旬の味覚の販売

紅葉ステージ

ダンスや太鼓、来場者参加イベントなど

特別企画！

中部縦貫自動車道PRイベント

- ・PRブースやフォトパネルの設置
- ・限定ノベルティの配布(各日先着200人)
- ・高所作業車の乗車体験
- ・オリジナル缶バッジ工作体験(各日先着30人 無料／以降1回100円)
- ・クイズラリー など

名古屋コーチンを使った「ひきずり」風鍋

岩倉市の郷土料理「名古屋コーチン」のすき焼き(ひきずり)に、九頭竜まいたけやサトイモが入ってうま味たっぷりです。

- ・1杯500円 各日約400食(なくなり次第終了)

遊び広場

縁日、木工体験など

その他

湯上発電所見学会(予定)



詳しくはこちら

☎ 九頭竜まつり実行委員会(観光交流課内) ☎64・4082



きれいになった七間通りを楽しもう

舗装改修工事で、七間通りが歩きやすく、きれいになりました。秋のイベントを存分に楽しんでください。



第41回三大朝市物産まつり

伝統ある七間朝市の素朴さと大野の名物を味わえるほか、大野と関わりのある都市の物産品も同時に楽しめます。

日時 10月24日(土)午前9時～午後3時(午前9時オープニング式典)、25日(日)午前8時～午後2時

場所 七間通り

内容 ・淡路島特産のタマネギ販売

- ・飛騨高山、函館朝市、三国港の物産市の出店
- ・秋の味覚の天ぷらやおろしそばの販売 など
- ・オープニング式典では、うめピーから来場者にお菓子をプレゼント(なくなり次第終了)

その他 おおのヘルスウォーキングプログラム参加者には50ポイント進呈します

☎ 越前大野七間朝市振興協議会 事務局
(☎69・9520) ※平日の午前中のみ

七間ハロウィン おかしな商店街

子どもたちに人気のイベントを今年も開催します。

日時 11月1日(日)午前9時～午後3時

場所 七間通り

内容 ・トリックオアトリートでお菓子を配る(小学生以下が対象)

・ハロウィンゲームコーナー

・仮装パレード(午後0時45分集合、1時スタート)

・キッチンカーやワークショップの出店

☎ 七間大盛会(パナデリア内) ☎65・0030



七間大盛会
Instagram▶



冬の安心のために 予防接種を

接種費用の一部を市が助成します。
医療機関に直接予約してください。

☎ 健康長寿課 (65・7333)

高齢者向け(定期接種)

インフルエンザ、
新型コロナウイルス予防接種

期間 10月1日(日)～令和9年1月31日(日)

対象 接種時に満65歳以上の市民

※60～64歳で心臓や腎臓、呼吸器、免疫機能に障がいがある市民も対象

自己負担額

・インフルエンザ 1830円

・新型コロナウイルス 7600円

※これらの額は接種費用から助成額を引いた額

※市の助成が受けられるのは年1回

子ども向け(任意接種)

インフルエンザ予防接種

期間 10月1日(日)～令和9年1月31日(日)

対象 接種時に満1歳～中学3年生の市民

助成額 1回当たり1000円

※12歳までの子どもは年2回まで、

13歳以上の子どもは年1回まで

※協力医療機関で接種した場合、会

計時に1000円差し引きます

協力医療機関一覧

※実施しているものに「○」

※栃木産婦人科医院は10月31日(土)まで

病院名	所在地	電話番号	インフルエンザ		新型コロナ
			高齢者	子ども	
阿部病院	元町8-6	☎66・2230	○	○	○
清翔会 尾崎病院	明倫町11-2	☎66・3067	○		○
尾崎整形外科	明倫町10-7	☎65・2570	○		○
高井医院	稲郷52-6-2	☎64・1128	○	○	○
栃木産婦人科医院※	春日92-6	☎66・2502	○	○	○
鳥山医院	有明町4-18	☎66・0230	○	○	
広岡クリニック	陽明町二丁目201	☎66・1100	○		○
広瀬病院	城町10-1	☎66・3510	○	○	○
弘川医院	陽明町二丁目101	☎66・5110	○	○	○
松田医院	国時町1101	☎65・7002	○	○	○
キラキラ会 松田病院	要町1-13	☎66・3238	○	○	○
薬袋クリニック	春日一丁目12-6	☎65・6800	○	○	○
山川医院	伏石12-46	☎67・1313	○	○	○
大野市和泉診療所	朝日23-11	☎78・2650	○	○	○

アプリダウンロードで特典あり！

スマートフォンで特殊詐欺対策を

市は大野警察署と共同で特殊詐欺対策に取り組んでいます。市民生活・統計課(市役所1階④番窓口)で特殊詐欺対策アプリのダウンロードを手伝います。ダウンロードした人に、

粗品のトイレットペーパーを進呈します。気軽に来てください。

☎ 市民生活・統計課 (64・4831)



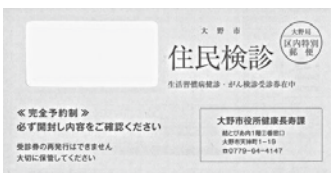
今年の検診はもう受けましたか？

「忙しいから」「健康だから」と検診を後回しにしていますか。自分と大切な家族のために、年1回の検診を習慣にしましょう。

☎ 健康長寿課 (64・4147)
市民生活・統計課 (64・4810)

検診を受けるメリット

- ・定期的な検診で、早期発見、早期治療につなげることができます。
- ・生活習慣病やがんは、初期にはほとんど自覚症状がありません
- ・市の検診は、市が受診費用の大部分を助成しているため、精度の高い検査を手頃な料金で受けることができます



対象者には5月末に受診券を送付しています



集団検診	
場所	結とぴあ、休日急患診療所
実施期限	12月16日(日)
予約先	健康長寿課 (64・4147)
個別検診	
場所	各医療機関
※県内281カ所で受診可能	
実施期限	令和9年2月28日(日)
予約先	各医療機関

8月29日～30日の大雨による 被災状況と市の対応

最新の情報など詳しくはこちら▼



新丁トンネル付近の土砂崩れ

この度の大雨により被災された市民の皆様に、心からお見舞い申し上げます。

本市では、被災された皆様に寄り添いながら、一日も早い生活再建に向け、全力で支援と復旧に取り組んでいきます。

降水量や主な経緯 ※「令和8年8月29日から30日にかけての大雨に関する福井県気象速報」参照

8月29日から30日にかけて、福井県付近に停滞した前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となりました。その影響で市内で激しい雨が継続、特に30日未明は非常に激しい雨が降り、記録的な大雨となりました。

◆降水量(大野気象観測所の値)

- ・日降水量【29日】 112.0[㎜] 【30日】 200.0[㎜] ・29日午後8時11分 レベル4土砂災害危険警報 発表
- ・日最大1時間降水量【30日】 52.0[㎜] ・30日午前2時40分 レベル4大雨危険警報 発表
- ・月最大24時間降水量【30日】 281.0[㎜] 午前4時30分 レベル5大雨特別警報 発表

◆防災気象情報等の発表状況

被害状況など(9月15日時点)

◆建物などの被害

- 住家： 281件
- 床上浸水 1件
- 床下浸水 14件
- 倒木による屋根の損壊 1件
- 非住家：
- 車庫・倉庫等 18件
- 敷地への土砂流入 1件
- 農機具の故障 1件
- アスファルトの破損 1件
- 冷凍庫の故障 1件

◆農地、農業用施設の被害

- ◆林道の被害 13路線で被災有
- ◆公共施設の被害状況 以下の施設で浸水、落雷、漏水被害など有
- ・本願清水イトヨの里
- ・乾側公民館
- ・あつ宝んど
- ・うらら館
- ・南富田配水場
- ※全施設、復旧済み

◆公共交通の運行状況

- J R越美北線：越前大野駅～美山駅間 代行バス(往復各4便)
- 美山駅～福井駅間 列車(往復各4便)
- ※越前大野駅～九頭竜湖駅間は運休
- 京福バス大野線：通常運行
- その他市内公共交通：通常運行※市営バス和泉大野線は増便中(被害状況)
- J R越美北線：8月30日～9月6日 全線運休
- 9月7日～ 上記体制で運行
- 京福バス大野線：8月30日 全線運休、9月1日～ 一部ルート変更し運行、4日～ 通常運行
- その他市内公共交通：8月30日 全線運休
- 9月1日～ 通常運行

▼ 主な支援制度	▼ 支援内容	▼ 問い合わせ
り災・被災証明書の発行	災害で家屋などに被害を受けた場合、申請により証明書を発行	税務課 ☎64・4811
災害見舞金の支給	災害で住宅に被害を受けた世帯に、被害の程度に応じて見舞金を支給	福祉課 ☎64・5142
市税の減免・納付の猶予	災害で大きな被害を受けた場合、市税の減免や納付の猶予を受けられる場合がある	税務課 ☎64・4811
国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の減免	災害で住宅や家財などに被害を受けた場合、保険税・保険料が減免される場合がある	市民生活・統計課 ☎64・4810
農地などの被害	農地や農作物、農業用施設などに被害を受けた場合の相談を受け付け	農業林業振興 ☎64・4818
中小企業・小規模事業者向け相談窓口	災害で被害を受けた事業者向けに、県が特別相談窓口を設置	県経営改革課 ☎0776・20・0750
災害に伴う県税の軽減措置	災害で被害を受けた場合、自動車税などの軽減や納期限の延長を受けられる場合がある	県税事務所 ☎0776・21・0021

一日も早い復旧・復興に向け、**寄付金を受け付けています**

◆市役所や金融機関で

- ①窓口 会計課(市役所1階①番窓口)
- ②募金箱 福祉課(結とぴあ1階①番窓口)
- ③金融機関

口座名義：レイワチネハカツオハノオマシカ イワキン(令和8年8月大野市大雨災害寄付金)
金融機関：福井銀行大野支店 預金種別：普通口座 口座番号：6102822
問 会計課(☎64・4819)

◆ふるさと納税で



◀受け付けサイトはこちら

- ※返礼品はありません
- ※市民も寄付できます
- 問 産業政策課(☎64・4816)

リチウムイオン電池が
使われている製品(例)



ワイヤレス
イヤホン



モバイル
バッテリー



ドローン



携帯扇風機

スマートフォンなどに使われているリチウムイオン電池による火災が増えています。正しい使い方と処分方法を確認しましょう。

図 消防署予防課(☎64・4899)

火災を防ぐポイント

- ・強い衝撃を与えない
- ・ふくらみや異臭、発熱などの異常があれば使用を中止する
- ・正規の充電器やバッテリーを使用する

ごみとして出すときも注意

- ・一般ごみに混ぜて出さない
- ・市ではリチウムイオン電池を回収しています。回収場所などの詳細は二次元コードから確認してください



▲回収場所は
こちら

消防団の技術を見に行こう！

市消防団が消火技術大会を開催します。日頃の訓練の成果をぜひ見に来てください。

日時 10月18日(回)午前8時30分～11時30分

場所 城下町南広場(市役所北側)

実施内容 ・実際の火災を想定し消火活動を行います。迅速さや確実性、安全性を競います
・競技終了後、令和8年度県消防操法



▲詳しくは
こちら

その使い方大丈夫？ リチウムイオン電池の火災に注意

指定学校の変更には申請を

小中学校の校区は、子どもの住所で決まります。入学する年の1月下旬に入学予定学校(指定学校)を案内します。指定学校を変更したい場合は、保護者の申請が必要です。

図 教育総務課(☎64・4827)

指定学校を変更できる場合

次のいずれかに当てはまる場合、指定学校変更の申請ができます。

◆転居予定

入学後に引っ越すことが決まっており、引っ越し先の校区にある学校に通学を希望するとき

◆途中転居

入学後に引っ越して校区が変更になる場合で、元の学校に通学を希望するとき

◆昼間留守家庭(小学生のみ)

昼間に保護者がいない家庭で、預かり先や保護者の勤務先がある校区の学校に通学を希望するとき

◆身体的理由

病気などの身体的理由で、通学や通院に配慮する必要があるとき

◆教育上の配慮

不登校やいじめなどが原因で、学校を変更することを教育委員会が適当であると認めるとき

◆通学距離

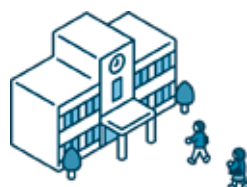
通学距離が小学校でおおむね2キロ、中学校でおおむね4キロを越えている場合で、学校の変更により大幅に通学距離が短縮されるとき

◆その他

指定学校の変更の必要性を教育委員会が認めたとき

必ず受診を！個別検診

来春、小学校に入学する子どもには、10月上旬までに就学時健康診断の案内を送ります。健康診断は、指定された学校で受診してください。



令和9年度の 入園申し込みが始まります

問 こども支援課
(☎64・5140)

令和9年4月以降の保育所・認定こども園の入園申し込みを受け付けます。

申し込みまでの流れ

① 園の見学

- ・市内各園で見学会を行っています。希望する園を見学し、面談を受けてください
見学期間 10月19日(月)～23日(金)
※期間内の見学が難しい場合は、見学申し込み前に園へ相談してください
- ・見学は予約制です。各園に直接電話で予約してください

市ホームページで各園の
紹介動画を視聴できます



▶▶▶ ② 入園申し込み

- 申込方法** 専用フォームで申し込む
※インターネット環境がないなど、やむを得ない場合は、書面で申し込んでください
- 申込期間** 10月1日(火)～11月30日(日)
※先着順ではありません
※期間後も申し込みます(期間内に申し込んだ人を優先)
- 必要書類** 2・3号認定を希望する場合、就労証明書など、保育を必要とする理由が分かる書類(電子データでの提出も可)を準備してください。様式は市ホームページからダウンロードしてください



▲申し込みはこちら

保護者が勤務する事業所の皆さんへ

- ・就労証明書へ証明印は不要です。電子データを保護者に送付することもできます
- ・就労証明書の様式は市ホームページからダウンロードできます

園の動画や様式など詳しくはこちら▶



認定の区分

入園には市の認定が必要です。子どもの年齢や保護者の就労状況などで、認定区分と手続きが異なります。

	1号認定(教育)	2号認定(保育)	3号認定(保育)
対象	保護者の就労の有無を問わない、教育を希望する満3歳以上の児童	保護者の就労などにより、保育を必要とする満3歳以上の児童	保護者の就労などにより、保育を必要とする満3歳未満の児童
利用施設	認定こども園のみ	保育所・認定こども園	保育所・認定こども園
利用時間	各園で定める時間(8時間未満)	最大11時間または8時間	最大11時間または8時間
保育料	無料	無料	市民税額に応じて市が決定。第2子以降は無料

各園の定員など

※定員は令和8年9月1日時点です。定員数が増える場合があります

区分		施設名	電話	所在地	定員	
					1号	2・3号
保育所	公立	あかね保育園	66・5273	水落町7-24	—	70人
		荒島保育園	66・4257	上野42-17	—	30人
		阪谷保育園	67・1070	伏石11-14	—	20人
認定こども園 (幼保連携型)	私立	誓念寺こども園	65・6167	中荒井町二丁目824	10人	90人
		誓念寺中野こども園	65・6166	東中野二丁目603	10人	90人
		認定こども園 いなやまこども園	66・0038	篠座94-39	3人	20人
		認定こども園 いなほこども園	66・1740	春日二丁目16-5	3人	90人
		開成こども園	65・1103	新庄5-15-2	3人	100人
		認定こども園 篠座こども園	65・6570	篠座74-32	3人	80人
		上庄こども園	64・1217	稲郷43-5	3人	77人
		亀山こども園	65・1104	水落町3-35	3人	74人
		いとよミライエこども園	66・3841	中挾一丁目1001	3人	90人
認定こども園(幼稚園型)	私立	認定こども園 大野幼稚園	65・3936	明倫町7-18	25人	10人

あなたの声を農業の未来へ

新たな農業・食育計画づくりに向けて、市長と青年農業者が直接話し合う対話集会を開催します。

日時 10月22日(木)午前10時～11時40分
場所 市役所

テーマ 越前おおの型農業の可能性
対象 仕事として農業に従事している市内の青年農業者

※農業法人などで働いている人も対象
※開催日に50歳未満の人
定員 16人程度(先着) ※5人を女性農業者枠として確保

参加料 無料

申込方法 農業林業振興課(市役所1階⑨番窓口)か電話、専用フォームで申し込む

申込締切 10月9日(金)午後5時
問 農業林業振興課
(☎64・4818)



▲申し込みはこちら

カーボンクレジット活用セミナー(事業者向け)

カーボンクレジットの仕組みや活用方法を分かりやすく学べるセミナーを開催します。脱炭素経営や企業価値の向上につなげませんか。

カーボンクレジットとは？

温室効果ガスの削減や吸収による環境価値を売買し、収益化できる制度

内容 ①カーボンクレジット制度の概要

②取り組みの紹介

講師 (株)バイウィル社員

対象 市内に在住か市内の事業所に勤務している人

定員 30人(先着)

参加料 無料

申込方法 電話か専用フォームで申し込む

申込締切 10月16日(金)

問 環境・水循環課

(☎64・4828)



▲申し込みはこちら



道の駅
越前おおの
荒島の郷
Echizen Ono Arashima no Sato

道の駅「越前おおの 荒島の郷」で 大野の秋を楽しもう



水めぐりマーケット2026

本市の豊かな水をテーマに、人やモノ、地域がめぐり、出会うマーケットを開催します。本市の水と、そこから生まれる豊かな暮らしを楽しむ2日間です。

日時 10月17日(土)、18日(日)午前10時～午後4時

内容 ・名水コーヒーマーケット(約20店舗)
・県内外の食べ物や農産物、クラフト雑貨 など

問 水めぐりマーケット実行委員会
(道の駅「越前おおの 荒島の郷」内
☎64・4500)



秋の収穫祭 in 荒島の郷

～食べて、遊んで、つながる大野～

大野の農産物や特産品を楽しめる収穫祭を開催します。食べて、遊んで、大野の魅力に触れてみませんか。

日時 11月3日(火)文化の日午前10時～午後3時

内容 ・農林産物や加工品の対面販売

・サトイモの株割り体験

・芋洗い実演販売

・上庄小学校児童によるサトイモ栽培学習の動画を放映

・市民音楽ライブ など

問 道の駅「越前おおの 荒島の郷」(☎64・4500)



無料

コンサートに行くなら

☎ 地域文化課 (☎64・4834
FAX65・8371)

ハーモニーバスで楽々

ハーモニーホールふくいの一部の公演に合わせて、無料のシャトルバスを運行します。会場周辺は混雑が予想されるので、ぜひ利用してください。対象コンサートは以下のとおりです。



利用について

① 公演チケットを購入

- ・ハーモニーホールふくい 専用サイト
- ・ハーモニーホールふくいチケットセンター
(☎0776・38・8282)

※電話受付時間：午前10時～正午、午後1時～5時
(☎※祝日の場合は翌日、休館日を除く)



▲公演チケット購入はこちら

② シャトルバスを申し込む

定員 30人(先着)

申込方法 地域文化課(市役所
2階④番窓口)と各公民館に
ある申込用紙をファクスする
か、専用フォームで申し込む



▲バスの申し込みはこちら



対象コンサートについて



©Petra Hajska



©Marco Borggreve

ニューイヤーコンサート2027

トマーシュ・ネトピル指揮

プラハ交響楽団 ピアノ：金子三勇士

公演の紹介
はこちら▶



日時 令和9年1月10日(日)午後1時30分～3時30分予定
(午後0時45分開場)

チケット販売 電話・WEB：10月10日(日)午前10時～
窓口：10月11日(月)午前9時～

シャトルバス運行スケジュール

【行き】

- 和泉地域交流センター 午前10時45分 出発
- 大野市役所 午前11時45分 出発
- ハーモニーホールふくい 午後0時45分 到着

【帰り】

- ハーモニーホールふくい 午後4時00分 出発
- 大野市役所 午後4時50分 到着
- 和泉地域交流センター 午後5時40分 到着

- 市長賞
- 久保光範(洋画)★
 - 松田善行(日本画)★
 - 五十嵐夢美(彫刻・工芸)★
 - 齋藤光映(書道)★
 - 田中克昌(写真)★
- 市議会議長賞
- 古川歌帆(洋画)★
 - 松田尚美(日本画)★
 - 土田早己(彫刻・工芸)★
 - 鳥山玲子(書道)★
 - 近藤安寛(写真)★
- 教育委員会賞
- 中村則子(洋画)★
 - 栗雪子(日本画)★
 - 松田礼子(彫刻・工芸)★
 - 神田玉潤(書道)★
 - 前田守博(写真)★
- 文化協会賞
- 川野博美(洋画)★
 - 篠島恵子(日本画)★
 - 山内久美子(彫刻・工芸)★
 - 佐々木桜雪(書道)★
 - 松森諭(写真)★
- 無鑑査委員特別賞
- 門前幸夫(洋画)★

FBC賞

西田結菜(書道)★

結の故郷賞

山村ひまり(洋画)★

小部夕紀子(日本画)★

皆藤俊雄(彫刻・工芸)★

亀井莉乃(書道)★

齊戸美智恵(写真)★

無鑑査委員特別賞

門前幸夫(洋画)★

福井新聞社賞

玉田新成(洋画)★

西村翠星(書道)★

山田明日美(書道)★

尾川久雄(写真)★

久保幸子(写真)★

福井テレビ賞

反保浩一(洋画)★

酒井健一郎(洋画)★

篠田幸姫(書道)★

村上美代子(写真)★

齊藤かよ子(写真)★

第47回市美術展 入賞結果

8月26日～29日に、結とびあで市美術展を開催しました。一般の部と無鑑査の部を合わせて、273点の出品がありました。主な入賞者を紹介します。(敬称略) ★は市内在住

☎ 地域文化課 (☎64・4834)

20歳のつどい 開催時期の変更(令和9年度以降)

参加者の皆さんが安心して参加できる環境づくりを進めるため、令和9年度以降の20歳のつどいの開催を、3月中旬に変更します。

※今年度の開催は、令和9年1月10日開催です。対象者への案内は11月ごろに送付します



令和9年度実施日

令和10年3月12日(日)

対象者

平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ

生涯学習・文化財保護課

(☎65・5590)

おいしく食べて 減らそう食品ロス

10月は食品ロス削減月間です。まだ食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」を減らすため、できることから始めてみませんか。

環境・水循環課(☎64・4828)

食品ロスの現状

日本では年間461万トンの食品ロスが発生しています。本市では可燃ごみの約7割を占めています。

気を回す

- ・もらったけれど食べない、買ったけれど食べ切れない食料は、賞味期限内にフードドライブに出す

◆外食や宴会のとき

- ・注文は食べ切れる量に。小盛りやハーフサイズを活用する
- ・宴会では「乾杯後30分」と「お開き前10分」を食べ切りタイムにする

今日からできる心掛け

◆買い物のとき

- ・冷蔵庫の中を確認してから買い物に出かける
- ・必要な分だけ購入し、まとめ買いは控える
- ・すぐ食べるものは棚の手前から取る

◆調理、保存するとき

- ・食べ切れる分だけ調理する。残った料理はリメイクする
- ・冷蔵庫は7割程度の収納にし、冷

余った食品をフードドライブで役立てませんか

家庭で余っている食品を、子ども食堂や福祉団体など、必要としている人へ届けませんか。ご協力をお願いします。

○ 寄付いただきたい食品

未開封で賞味期限が1カ月以上残っていて、常温保存が可能なもの。
・米令和7年度以降で1人90名まで
・パスタ、そめんなどの乾麺
・缶詰
・レトルト食品、インスタント食品
・ノリ
・ふりかけ、茶漬けのもと
・調味料
・菓子 など

✕ 寄付できない食品

- ・開封済みのもの
- ・賞味期限が1カ月未満のもの
- ・アルコール類
- ・生鮮食品(生肉、魚介類、生野菜)

環境・水循環課(☎64・4828)
県民せいきょう
(☎0120・016・165)



食品を配布します

寄付された食品の一部を配布します。

日時 10月中旬からの平日午前8時～午後5時

場所 市自立相談支援センター「ふらっと」

その他 ・相談の上配布します

・食品がなくなり次第終了します

☎ 市自立相談支援センター「ふらっと」(☎0120・0332・7633)

▼ 場所

市役所市民ホール、和泉地域交流センター、各公民館

県民せいきょう
大野きらめき

かじ惣ヴィオ店

新鮮館こぶし通り店

バローこぶし通店

▼ 日時

10月5日(日)～9日(金)
午前8時30分～午後5時15分

10月5日(日)～11日(日)
午前10時～午後5時

10月5日(日)～11日(日)
午前9時30分～午後8時

10月5日(日)～11日(日)
午前8時～午後9時

フードドライブのポストが常設されています

結のビジネスプランコンテスト2026

公開プレゼンテーション

越前おおのブランドの発信と産業の活性化を目指し、市内の豊かな地域資源を生かした新しいビジネスの創出に取り組む「結のビジネスプランコンテスト2026」。最終審査会では、一次審査を突破した5組が、夢と情熱を込めてプレゼンテーションを行います。大野から生まれる新しいアイデアの数々をぜひ見に来てください。

日時 10月18日(土)午前10時～午後0時30分
(午前9時30分受け付け開始)

場所 結とぴあ(オンライン視聴可)

内容 ①ビジネスプランの発表
②昨年度の本コンテスト最優秀賞受賞者の進捗発表
(福井大学カーボンニュートラル推進本部 鈴木遥介さん)
③出場者との交流会
④表彰式

定員 100人(先着) ※オンライン視聴はのぞく

参加料 無料

申込方法 専用フォームで申し込む

申込締切 10月9日(金)

問 産業政策課(☎64・4816)



▲申し込みはこちら



最終審査会のプラン名・発表者

大野から世界にZENの精神を届ける

発表者 町屋ゲストハウス ねどこと、あさげ。
ナマケモノ^{ふたみ} 二見祐史さん

酒粕が繋ぐ、農と酒の未来

～循環型スパークリング日本酒開発プロジェクト～

発表者 (株)南部酒造場 南部拓也さん

大野シビッククエスト

発表者 山口哲儀^{あきよし}さん

学生 農家のたまご化計画

～耕作条件不利地を活かして～

発表者 お～の～ずクラブ

大阪大学 水沼詩央里さん、名手翔太朗さん

通過点から目的地へ！

SNSで仕掛ける大野市ファン倍増計画

発表者 岡崎美江子さん

※プラン名は変更となる場合があります

越前おおの

スポーツフェスタ2026

やってみよう！見てみよう！応援しよう！スポーツの楽しさを体験しよう

日時 10月10日(土)午前10時～午後3時 **場所** エキサイト広場、結とぴあ、ふれあい公園

定番スポーツからヨガ、ニュースポーツ、eスポーツまで、多彩な体験が無料で楽しめます。子どもから大人までみんなで楽しく体を動かしませんか。

持ち物 内履き、タオル、飲み物

その他 おおのヘルスウォーキングプログラム参加者には、各会場で50ポイント進呈します

問 スポーツ推進課
(☎65・5592)



スポーツ教室



多様なスポーツ体験



睡眠講座なども



▲詳しくはこちら